

みなと区議会だより

No.178 2009年(平成21年) 7月21日

港区議会 / 〒105-8511 (専用郵便番号) 港区芝公園1-5-25 電話 (3578) 2111(代) <http://www.gikai.city.minato.tokyo.jp/>



議場見学する子ども達(白金小学校)

港区みなと保健所庁舎 改築工事の承認

世界から核兵器を廃絶するための決議をしました

平成21年第2回定例会は、6月10日から19日まで開会されました。

まず、初日、二日目に9人の議員から区長並びに教育長に対して、代表一般質問が行われました。

質問は、「経済・金融危機状況下における区政運営について」、「経済危機対策に伴う区の取り組みと財政負担について」、「緊急不況対策について」、「党議員団の『区民アンケート』に寄せられた区民要求実現に奮闘」、「(株)みなと都市整備公社にどれだけの税金が投入されたのか?」など区政全般にわたりました。

そのほか、区長から提出された案件を審査した結果、条例改正・補正予算など32件を原案どおり可決・承認しました。

皆さんから提出された請願は、1件を採択、1件を不採択、10件を継続審査、1件を取下げとしました。

議員提出による案件は、意見書1件を可決し関係機関へ送付、1件を決議したほか、2件を継続審査としました。

また、今定例会において、新しい正副議長が選任されたほか、任期満了に伴い、6月19日定例会最終日に、常任委員会、議会運営委員会、そして辞任に伴い特別委員会の委員を、それぞれ選任するとともに、正・副委員長を互選し、新たな委員会を構成しました。

なお、5月29日に開かれた第1回臨時会において、区長から提出された条例改正3件を可決し、議員提出の条例改正1件を可決しました。

新正副議長あつち

議長 島田 幸雄



副議長 達下 マサ子



このたび、港区議会第2回定例会において議長・副議長に選任されました。

伝統ある港区議会の要職を担うことは、身に余る光栄であり、その職責の重さを痛感しております。

さて区政は、100年に一度と言われる経済危機への対策や新型インフルエンザ、保育園待機児童解消など、緊急に対応すべき課題をはじめ、福祉、教育、環境、安全安心なまちづくりなど、多くの課題が山積する中で、積極的な課題解決に取り組まれています。

さらに、区民に最も身近な自治体としての果たすべき役割、期待はますます高まっております。地域の課題は地域で考え解決することを目指した、区役所・支所改革は改革の総仕上げを迎え、その成果が具現化しています。

港区議会は、このような多岐にわたる多くの課題解決に向け、区民の皆様の多様な民意を汲みながら、執行機関に様々な観点から審議・提言をし、かつチェック機能としての役割・機能を果たしてまいりました。

地方分権が進み、自治体における機能が広がり、自治体議会の果たすべき役割を十分に担い、さらなる区民福祉の向上と円滑な議会運営を目指して全力を傾注してまいります。

今後とも区民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

目次

表紙・概要	1
代表・一般質問	2~4
委員会の活動記録	5
請願・意見書 議会の構成	6
お知らせ 20年議会活動報告	7
審議結果	8

平成21年	
第1回臨時会 会議日程	
5月29日	運営委員会・本会議 議案付託 総務・区民文教常任委員会 議案等の審査 運営委員会・本会議 議案等の議決
第2回定例会 会議日程	
6月10日	運営委員会・本会議 会期決定 諸報告 代表・一般質問4名 代表・一般質問5名 議案等付託 4常任委員会 議案等の審査 総務・保健福祉・建設常任委員会 議案等の審査 4常任委員会 議案等の審査 19日 4常任・4特別委員会 委員長報告 中間報告 運営委員会・本会議 議案等の議決

代表・一般質問

(要旨)

6月

10・11日

経済・金融危機状況下における 区政運営について

自民党議員団

質問 昨年来の原油・資源価格の高騰に加え、金融危機による世界経済の減速・混乱により、我が国の経済も混迷が続いている。区民は依然、様々な情報やサービスの提供を求め、身近な区役所及び総合支所へ相談に来ると思う。そこで①全庁を挙げた区民サービスの維持・向上への取り組みについて、②基本計画事業の前倒し及び具体化について、③取得用地の活用について伺う。

答弁 ①本年一月に緊急総合不況対策本部を設置し、様々な事業を実施。区民への迅速、かつ、きめ細かな行政サービスの提供に、全庁を挙げて取り組む。②基本計画の着実な推進、計画事業の前倒しやその他の事業の具体化について、区民生活の実情や社会経済状況を踏まえ、適時適切に取り組む。③青南小学校の隣地は、緊急暫定保育室及び青南小学校の第2運動場として整備し暫定的に活用する。補正予算に計上した志田町保育園の隣地は、当面、保育園利用者のバギ―置場等を使用。移転後は、地域における区有施設整備の課題を解決するために有効活用する。

区財政の状況は

質問 ①特別区民税について。②都区財政調整制度について。③固定資産税について伺う。

答弁 ①本年度は、昨年秋季からの急速な景気減速の影響はあるが、人口増などにより、当初予算のとおり約61.8億円を見込んでいる。②今年度、特別交付金約68億円は都区の協議の結果に基づき、港区には交付されない想定。また、激変緩和措置相当分の当面の取扱いや、中長期的な特別交付金のあり方は、特別区長会の税財政部会において、自主・自律的な区間配分を行うことを基本に、早急に検討する。③都区財政調整制度は、固定資産税等の一定割合を都区で配分する仕組みで、その制度を見直し、都区の事務配分に応じ、税目による税源移譲を行うことが望ましいと考える。税財政部会長として、現在行われている都区のあり方検討の方向性を踏まえ、今後の特別区の税財政制度のあり方について、引き続き他区の協力を得ながら検討を進める。

危機管理対策は

質問 ①区内高層住宅の震災対策について。②新型インフルエンザ業務継続計画の策定について。③区民に分かりやすい防災・危機管理組織の設置について。④区役所に設置する災害対策本部の補完施設の準備について伺う。

答弁 ①本年四月に策定した「港



▲高層住宅の震災対策の推進を

区高層住宅の震災対策基本方針及び今年度実施する区内高層住宅の実態調査を踏まえ対策を講じる。②新型インフルエンザ業務継続計画は、季節性インフルエンザの流行が始まる本年11月初旬を目的に、新型インフルエンザ編の業務継続計画を試行版として策定する予定。③引き続き、検討する。④今年度から選定に向け検討作業を進める。

産業振興支援策について

質問 ①就労支援策について。②融資あっせん制度について。③産業展への出展支援について。④商店街の活性化について伺う。

答弁 ①七月のハローワーク品川と共催の就職面接会はフリーペーパー等の求職者向けPRを充実し、「広報みなと」による参加企業の確保に取り組む。加えて、東京商工会議所港支部加盟の会員企業に対し、参加を働きかける。②区内中小企業の資金繰り支援策として、緊急支援融資あっせん限度額を2000万円まで引き上げ、返済期間を最大8年に延長。国の経済対策に併せ

た融資制度の構築等、区内中小企業が円滑に資金調達を行えるよう制度の充実に取り組む。③区内中小企業の販路拡大や情報交換、企業連携の機会を広げるため、東京都主催の産業交流展への出展料を全額補助している。さらに産業交流展への出展支援を拡充するため、出展企業数の拡大と港区出展ブロックの拡大に要する経費に加え、新たに発展企業のパンフレット作成等の経費の一部助成を補正予算に提案。産業展等への出展支援に取組む。④第二次産業振興プランで、商店街の活性化を図るため、商店街を地域コミュニティの拠点として位置づけている。空き店舗等を活用して地域の交流を促進し、子どもや高齢者を地域で見守る取組みを進め、地域に支えられた賑わいのある商店街となるよう支援する。港区商店街連合会等と協議し、活性化を図る。

子育て支援策の推進を

質問 ①保育園待機児童解消について。②子育てハンドブックについて。③子育て支援策について伺う。

答弁 ①平成21年4月現在、保育園の待機児童数は263人。現在、新たな認可保育園3園の整備、5園の改築に順次取組んでいる。また、平成21・22年度にかけて、計4園の認証保育所の誘致を進め、平成26年度には、保育園等の定員数は約700人増となる予定。さらに、区独自の緊急暫定保育施設を平成22年2月に定員120名の規模で港南三丁目に開設。平成22年4月に待機児童の多い0歳から3歳を中心とした定員100名の規模で緊急暫定保育施設を南青山四丁目を整備する準備を進めている。②ハンドブックの発行や

様々な子育て支援の総合的な取り組みにより、子育て支援サービスの利用率が向上。引き続き子育て支援サービスの情報提供に努める。③「子育てひろば」「一時預かり」「保育園で遊ぶう事業」等、在宅子育て家庭の支援施策を充実させている。今後も支援施策を推進する。

高齢者施策の推進について

質問 ①高齢社会における福祉会館のあり方について。②今後の施設サービス・在宅サービス・特別養護老人ホームの整備計画について伺う。

答弁 ①新たな福祉会館は、「高齢者のいきがいづくり、学びの場」「介護予防、健康づくりの場」「ふれあい、コミュニティ活動の場」として、地域の方々が集うホールや喫茶コーナーに加え、体育施設など多目的に活用できる機能を充実させ、地域に開かれ、親しまれ、愛される魅力ある施設づくりに努める。②高齢者の方々がいつまでも安心して住み慣れた地域で暮らせるよう、介護予防事業の拡大や介護予防総合センターの整備などに取り組む。今後の施設整備は、これらの施策を総合的に検証し、慎重に検討していく。

悪臭対策について

質問 区民の快適な生活環境づくり等、悪臭対策を講ずるべき。水道や汚水ます等の現地調査を行うなど、発生源を特定し、悪臭の防止に努める。

新エネルギー・省エネルギーの推進について

質問 ①外国への燃料資源依存や新産業創出を考慮し、新エネ・省エネ機器設置の推進を図るべき。②集合住宅への助成につい

て。③公共施設への新エネ・省エネ機器の積極的な導入について伺う。

答弁 ①今後も広報紙等を活用したPRや事業者と連携した効果的な普及啓発を進める。②利用しやすい助成制度となるよう改善に努める。③総合的な対策により、区有施設のCO2排出総量削減に努める。

教育行政について

質問 思いやりの心を育む教育の推進について教育長の考えは。②子どもたちが生涯にわたる力を身に付けるためには、ルールを守り、人を思いやる心の育成は欠かせないものである。学校では奉仕活動や様々な体験活動を重視し、人間としてのあり方やよりよい生き方の自覚を深めていく学習を通し、他人を思いやる心の育成に努めている。思いやりの心を育む教育を推進するための教育環境を整備することはもとより、子どもたちが学校で学んだことを実践し身に付ける場にいる保護者や地域の方々の協力を得て、未来を担う子どもたちの健全育成に努める。

国際化の推進について

質問 ①港区が国際化の推進に取り組む目的について。②住民に最も身近な自治体である区の特性を活かした取組みについて。③区立小・中学校で行われる、国際理解教育・英語教育にあたっては、他文化への理解や自らの文化の再確認など、多面的な効果を認識した上で、明確な理念を持って進めることが必要。

答弁 ①人口の1割を外国人が占める地域特性で、子どもたちの国際コミュニケーション能力の育成、地域社会の活性化、多文化共生社会の構築に貢献するた

め。②地域で実践される国際交流に意義を認め、地域に密着した国際化推進の活動に対しての支援に取り組む。③教育基本法の前文に示された理念に基づき、我が国の文化や伝統を理解する教育の充実を基盤に、世界の中で活躍できる児童・生徒の育成に取り組む。

公園・児童遊園の緑地化について

質問 ①緑地を面的に確保するため、既設の区立公園・児童遊園を草地化することについて。②二酸化炭素排出量削減のため、区民や事業者を啓発するために示す指針の具体策について。

答弁 ①踏みつけなどの環境に強い植物の導入や管理の方法を研究し、利用者の意見を聞きながら公園等の草地化に取り組む。②現在策定中の「港区地球温暖化対策地域推進計画」で、区民・事業者・区が果たすべき役割と取組みを明らかにする。

ごみの減量と資源プラスチック回収について

質問 ①給食食器を再利用した港区型リユース食器の利用拡大について。②イベントを活用した分別のPRについて。

答弁 ①リユース食器のPRに努めてきた。リユース食器活用の負担軽減が課題であり、活用方法の改善に向けた検討を進める。②日常の啓発活動に加え地域イベント会場でのPRを進める。

学校施設と子育て支援機能の融合について

質問 朝日児童館が廃止された後、朝日中学校の建替えにあわせて、新たに検討する子育て支援機能の施設整備と事業スキームを構築するにあたっては、学校が地域に開かれた学校として門戸を開き、地域が一丸となって子ど

もを育てる環境 子育てと教育のサイクルを創出し、地域の活性化にも貢献を。

答弁 学校は教育の場であるとともに、子どもを中心とした地域コミュニティの核となる施設。今後総合支所と連携し、学校が地域コミュニティの核としての機能を高めることが期待される。朝日中学校区の小中一貫教育校の実現に向けた検討委員会、放課GO↓学童クラブ設置の外、子育て支援機能の付加について

経済危機対策に伴う区の取組みと財政負担について

公明党議員団

質問 ①「地域活性化・経済危機対策臨時交付金」の積極的な活用を、②経済危機対策事業に伴う区の財政負担について。

答弁 ①交付金等を活用し、子育て応援特別手当、学校ICT環境整備事業、学校理科教育設備整備事業を早期に事業化する。②国の交付金等と区の財源を併せて活用する。

区の清掃事業の取組みについて

質問 事業者への「ゴミ減量とリサイクル推進指導」について。

答弁 表彰制度の創設や、ゴミ減量セミナーの開催を拡大するほか、みなと環境にやさしい事業者会議を通じて啓発や指導の充実・強化に努めていく。

高齢者向けの住宅施策について

質問 ①高齢者の住む住宅のバリアフリー化促進のための数値目標とその根拠、また目標達成に向けた取組みについて。②高齢者が様々な住み方ができる住宅施策の取組みについて。

総合支所・教育委員会・支援部が連携を図りながら検討する。

芝浦協働会館の保存・利活用を

質問 東京都から、建物の無償譲与及び土地の無償貸付を受けた区の責任で迅速な意思決定とそれにもなう対応を。

答弁 保存の可能性の検討など、速やかな対応に努める。本年度は追加調査や検証を行い、その結果を踏まえできる限り早く保存の可能性について区民に示す。

は他疾患の診療を行う医療機関との役割分担も図る。⑤4000人分の備蓄を予定。3000人分の確保の見通しもあり。

ワクチン接種について

質問 ①ヒブワクチン接種の助成事業の早急な開始を。②介護施設入所者に対して積極的な肺炎球菌ワクチン接種を促すべき。

答弁 ①区民が安全にワクチン接種できることを優先するためにも国の検討会での評価を待つ必要がある。②入所者および入所時の接種を強く勧奨していく。

女性の健康施策について

質問 ①「女性の健康週間」における取組みについて。②がん検診受診率向上への取組みは。③HPVワクチンの公費一部助成を早急に実施すべき。

答弁 ①ライフステージに応じた講演会を開催予定。正しい知識の提供やがん検診の受診勧奨。健康手帳の充実化を図る。②医療機関名簿に土日夜間帯の検診可能日、検診期間を明示。検診の重要性の周知を図り、教育委員会と連携。③国の予防接種に関する検討会の評価を待つ。

質問 ①今回の対策で得た区の教訓は。②非常時における区の業務継続計画の策定に対する取組みは。③正確で迅速な情報提供、相談窓口の一元化に向けた整備をすべき。④区民が受診しやすい診療体制の構築を。⑤抗インフルエンザ薬の備蓄状況は。

答弁 ①正確な情報収集、状況に応じた対策構築、速やかでわかりやすい情報提供の重要性。②本年11月を目途に新型インフルエンザ編試行版を策定。平成22年3月までに震災編も策定。③総合的な相談窓口や効果的な情報提供の手段を検討、整備する。④新型インフルエンザ診療の医療機関を区内36カ所登録。今後

質問 補助金を積極的に活用して環境対策と経済対策を。

答弁 全ての小・中学校に電子黒板、デジタルテレビの整備を予定。環境対策としては太陽光パ

「スクール・ニューディール」施策について

質問 補助金を積極的に活用して環境対策と経済対策を。

代表・一般質問

ネル、校庭・屋上の緑化を推進



▲小・中学校での電子黒板利用促進を

②各住宅の需要、入居者の意向を踏まえた対応を都に要望する。

港区のNPOの支援と協働について

質問 NPOの支援と協働に関する事業の基本方針策定を。

答弁 人材確保や財政支援、協働の取組みが課題だが、解決に向けた基本方針を今年度策定する。

エコポイントを活用した景気対策について

質問 ①区内共通商品券とエコポイントを組み合わせ、区民生活の支援、商店街の活性化につながる施策を実施すべき。②区内共通商品券の利便性向上を。

答弁 ①港区商店街振興組合連合会と協議していく。②利便性向上のために港区商店街振興組合連合会と協議、支援していく。

児童の安全・安心確保の取組みについて

質問 国や都の支援を利用して、児童見守りモデル事業等、積極的に児童の安全安心確保を。

答弁 関係機関、区民との連携を含め、学校関係者の意見も聞きながら積極的に取り組んでいく。

緊急不況対策について

フォーラム民主

質問 昨年以来の景気悪化判断は「急速に悪化」「厳しい状況」が続いており、「ここへきて事実上「底打ち」を迎えたといわれるが、しかし、区民・区内中小企業は依然と厳しい状況である。そこで、緊急不況対策としての①緊急支援融資の実行率と効果について②融資を受けられなかった企業等への新たな対策につ

質問 昨年以來の景気悪化判断は「急速に悪化」「厳しい状況」が続いており、「ここへきて事実上「底打ち」を迎えたといわれるが、しかし、区民・区内中小企業は依然と厳しい状況である。そこで、緊急不況対策としての①緊急支援融資の実行率と効果について②融資を受けられなかった企業等への新たな対策につ

質問 昨年以来の景気悪化判断は「急速に悪化」「厳しい状況」が続いており、「ここへきて事実上「底打ち」を迎えたといわれるが、しかし、区民・区内中小企業は依然と厳しい状況である。そこで、緊急不況対策としての①緊急支援融資の実行率と効果について②融資を受けられなかった企業等への新たな対策につ

質問 昨年以来の景気悪化判断は「急速に悪化」「厳しい状況」が続いており、「ここへきて事実上「底打ち」を迎えたといわれるが、しかし、区民・区内中小企業は依然と厳しい状況である。そこで、緊急不況対策としての①緊急支援融資の実行率と効果について②融資を受けられなかった企業等への新たな対策につ

融資を受けやすくなるよう経営改善計画の策定支援も強化する。

③プレミアム付き商品券は3億円のうち既に2億6千万円余が販売され、区民生活支援や商店街の売上げに寄与。大型スーパー等取扱店も拡大し、利便性も高まっている。

危機管理対策を中心とした安全対策について

質問 ①新型インフルエンザなどはじめとした危機管理に対する区民への速やかな情報提供について。②港区業務継続計画の策定について。③新型インフルエンザ対応を進める中で得た留意点等の考えについて。

答弁 ①区のホームページを活用したり、防災無線、ケーブルテレビなどの活用をする。②業務継続計画策定推進本部において、新型インフルエンザ編を先行策定予定。③正確な情報収集に努め、迅速に区の対策を講じ、速やかにわかりやすく区民に伝える状況に応じた柔軟な対応をする。

地域の人材の育成と活用について

質問 地域にある課題、地域の取組みなどに対して、大学などと連携・協働し、多様な年齢層の方の関心や参加を促進していく方途を考えるべきでは。

答弁 地域の課題を地域で解決するには、地域の方の参画と協働が不可欠。地域活動に地域の実情を知る方、また専門的知識を身につけた人々が一緒に参加しやすい環境づくりが必要。

旧赤坂小学校跡地の有効活用について

質問 平成18年の港区土地利用方針によれば、「区政を補完する活用」「地域の課題解決のため

の活用」「国際性や文化性に配慮した活用」となっているが、今後については、①本格活用の検討状況について②再開発を含めた活用検討についてどうか。

環境対策・低炭素計画について

質問 区は、今年度「地球温暖化対策地域推進計画」を策定する中で、「田町駅東口北地区のまちづくり」を通じた低炭素社会の計画達成について。

答弁 最新技術を採用し、技術毎の積み上げによる二酸化炭素削減目標を設定。さらに一層の省エネルギー化を図り、目標値の達成を確実なものにする。



▲ドックランを利用する区民

港にぎわい公園づくり基本方針について

質問 平成18年基本方針を策定し、今後一人当たり公園面積70㎡の目標となっている。①施策の目標と今後の取組みの考え方について。②基本方針策定後の検討状況について。③ドッグラン導

◎代表・一般質問

入についての検討状況と具体的計画について。

答弁 ①区民一人当たりの公園面積の数値目標に加え、利用者の満足度などの目標を定め達成に向け努める。②公園利用者の安全・安心を確保する対策等を進めている。③モデル事業の利用実態調査や意見を踏まえ、区の公園での事業方針を定める。

新たな制度を活用した待機児童解消策について

質問 就学前児童の保育所への入所率は約3割。今後共働き世帯の増加のなか、更なる保育所の整備や保育サービスの充実を継続的に計画検討すべきでは。

答弁 国の「安心子ども基金」の緊急整備事業や東京都の「子育て応援都市東京・重点戦略」による支援などの新たな制度の有効活用を視野に入れ、待機児童解消に努める。

党議員団の「区民アンケート」に寄せられた区民要求実現に奮闘

共産党議員団

一日も早く保育園待機児童解消を

質問 今年4月に認可保育園に入園できなかった子どもたちは800名を超え、その後も増え続けている。①基本計画を前倒しして、待機児童の解消に見合う認可保育園建設を急ぐこと。②区有地や国・都の遊休地を活用し緊急・暫定の保育園確保を。

答弁 ①新たな基本計画で、3園の認可保育園の整備、5園の改築を計画計上した。待機児童の解消に向け、定員拡大を図っていく。②現行の計画を着実に実

小・中学校と地域との連携について

質問 ①放課GO↓が、各地区総合支所に移管している。地区内の学校も地域という視点をより重視した運営をしなければならぬ。小・中学校の地域の活動拠点としての機能を充実させることについて。②総合支所制度が充実するなか、学校はもとより、教育委員会も地域に開かれ、たものとしていく必要がある。そこで、地区教育会議の検討はどこまで進んでいるのか。

答弁 ①近年の社会的な変化や価値観の多様化の中で、地域と学校の関係がややもすると希薄になっているが、防災やコミュニティの活動拠点としての役割を一層果たすため、地域と協働しあえる関係を築く。②地域特性を活かした教育活動を推進するため、各地区総合支所で実施。実施方法などまとめており、その後各地区総合支所と協議する。

特養ホームの建設急げ

質問 南麻布施設の完成で待機者が大幅に減ると言うが入所希望者は今後も増加する。希望者が全員入所できるよう、また、区外の施設に入所されている方が区内施設に入れるよう一刻も早く次の建設計画をつくること。

答弁 高齢者人口や介護認定者数の推移を踏まえ慎重に検討する。

これ以上の高層ビル建設やめよ

質問 「誰にも太陽を受け、空を見る権利がある。もっと景観を大切に」、「強風で歩くのも困難など、住民の生活、安全を脅かすビル風害も大問題。①超高層建設を止めよ。②絶対高さ制限の導入案を早期に示せ。

答弁 ①業務、商業機能の集積する地域では、適切な都市機能を整備する観点から、建物の高層化が必要となる場合もある。②今後、どのような高さ制限が適しているか検討し、住民の合意を得ながら良好な景観や居住環境の確保に向け取り組んでいく。

オリンピック看板の無駄遣い止めよ

質問 東京都はオリンピックを看板に巨大大開発を計画。大規模開発は総額9兆円。一方、石原知事はスポーツ振興予算を大幅に削減。オリンピックを語る資格がない。無駄遣いをやめ、都民の暮らし、医療や福祉、雇用拡大を優先するよう申し入れを。

答弁 申し入れの考えはない。

今こそ核廃絶の世論を

質問 北朝鮮が進行した核実験は国際世論への乱暴な挑戦で、断じて許されるものではない。厳しく抗議する。「核兵器のない世

界」を求める世論が大きな流れとなりつつある今こそ、唯一の被爆国として国際的な流れを本流にしていくなかで、①オバマ大統領の演説への認識は、②政府に被爆国の政府として核兵器廃絶の国際交渉を呼びかけるイニシアチブを要請すべき。

答弁 ①オバマ演説は、港区の平和都市宣言の精神と合致し、歓迎する。②現時点で政府への要請は考えてないが、非核宣言自治体と連携、恒久平和実現と核兵器廃絶を粘り強く訴え続ける。

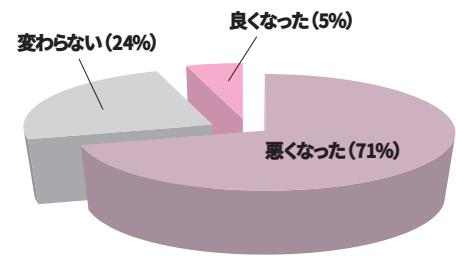
緊急一時保護事業の充実を求める

質問 要介護高齢者の在宅介護が困難になった時に備え、高齢者緊急一時保護事業を行っているが、年々利用者が増えている。どんな事態にも対応できるように緊急一時保護事業の充実を。

答弁 利用者のご希望に十分に対応できるよう利用枠を拡大した。今後も柔軟な対応に努める。

広尾病院を都立として存続求めよ

質問 東京都は「都立病院改革」と称して、16あった都立病院を半分に減らし、独立行政法人化しようとしている。患者や病院で働く人に不安を与える独立法人化ではなく、都立病院としての存続と充実を都に求めよ。



▲くらし向きの変化 (区民アンケートより)

答弁 今後とも東京都の動向について情報収集に努めていく。

福祉施設の管理・運営の改善を

質問 民設・民営の「福祉プラザさくら川」の特養ホームや、老健施設について苦情が寄せられている。「短期間で職員が次々と退職、安定的で継続したサービスの提供が危ぶまれている」。

答弁 ①「福祉プラザさくら川」の運営・管理の実態をつかむこと。②区内の特養ホームなど福祉施設の職員や利用者からの苦情や要望は何か、対応が適切かなど、区が詳細に実態をつかむ仕組みの確立を。

答弁 ①本年3月以降、区に多くの意見や苦情が寄せられている。担当部署に実地指導を指示し、運営する社会福祉法人に強く改善を指導した。さらに介護相談員から報告を受けるとともに、家族懇談会へ区職員を派遣するなど、様々な方法で実態の把握に努めている。②区では、地域包括支援センターを高齢者の総合窓口と位置づけている。介護保険サービスの利用に関しては、苦情相談窓口を設置し、また、介護相談員が介護施設等を訪問、施設への要望等を伝えている。さらに、「高齢者サービスの苦情解決及び質の向上に関する委員会」で、利用者からの苦情への提言を受け、その解決やサービスの向上につなげている。

株みなと都市整備公社にどれだけの税金が投入されたのか？

みらい

質問 平成3年設立、主に麻布十番駐車場を運営してきた標記公社(港区出資の第三セクター)が解散する。事実上の倒産だ。一体どれだけ港区の税金が投入されたのか。

答弁 約132億円。

質問 本当にそれだけか。区有地駐車場用地として無償貸与、他駐車場運営の優先的委託など、借金返済のための便宜供与は間接的な税金の投入。このような部分も含めた公社事業の詳細報告が必要。

また、設立以来約20年の間、公社廃止を含む経営形態の変更を決定する機会は数多くあったが、一貫して「区は公社と一体になって改善に取り組む」とし、傷口が広がった。責任は重大。区長から区民に対し謝罪も含めたメッセージを発するべき。総括が必要。

答弁 機会を捉え情報提供する。時期を見て経過を知らせる。

質問 公社清算完了までの間に、引継方針、新たな経営形態、将来負担予測等、詳細に明示せよ。

答弁 これまでの経過を教訓とし、効率的・安定的な運営に努める。

潤沢財政時こそ子育てや福祉に集中投資して区民不安の解消を！

質問 20年度基金残高は約1400億円。財政が豊かだと経花的事業展開になりがち。しかし先行き不透明な日本の将来や区民満足度の向上を考えると、事業の必要性を厳しく精査して優先順位の低いものは削り、真に深

各会派の連絡先					
自民党議員	電話	(3578)2927	公明党議員	電話	(3578)2935
	FAX	(3578)2909		FAX	(3578)2937
フォーラム民	電話	(3578)2938	共産党議員	電話	(3578)2945
	FAX	(3578)2949		FAX	(3578)2947
みらい	電話	(3578)2933	不在の場合は区議会事務局 (3578)2911へ		
	FAX	(3578)2944			

常任委員会の活動記録

総務

●区長報告第2号

平成21年2月13日港区港南二丁目において、乗用車と衝突した事故損害賠償額2万5011円。

○主な質疑 事故原因による責任割合の妥当性について。

●区長報告第3号

平成21年第1回定例会で繰越明許費として設定した事業に係る経費を翌年度へ繰り越したもので、その内容は、総務費定額給付金事業経費で33億5376万5千円、民生費子育て応援特別手当事業経費で5120万2千円、産業経済費区内共通商品券発行支援事業経費で2659万3506円、教育費旧学校施設等維持管理事業経費で1億1294万円を繰り越したものである。

○主な質疑 定額給付金に係るDV被害者に配慮した区独自の支給区内共通商品券が現時点で当初販売予定数を下回っている原因と今後の活用に向けた検証について等

●議案第49・71号

補正額10億8111万9千円

その内容は、総務費「効率的かつ効果的な行政サービスの提供に向けた組織体制の整備」に要する経費を、環境清掃費「ヒートアイランド対策の推進」に要する経費を、民生費、主に「保育園待機児童解消の推進」に要する経費を、産業経済費、主に「円滑な資金調達へ向けた支援」に要する経費を、教育費「学校施設等の整備」に要する経費を追加。

補正額3億7408万8千円

その内容は、民生費「すべての子どもが健全に成長できる家庭環境の整備」に要する経費を、教育費で「魅力ある学校教育の推進」に要する経費を追加するもの。

84万2870円に、工期平成21年9月30日を平成21年12月18日に変更するもの。

○主な質疑 高反射率塗料工事と屋上等緑化事業の効果に対する区の考え方、東京都が主催する「産業交流展」に出展する企業に区が支援する理由、子育て応援特別手当において今回対象となった第一子で、年齢基準により対象外となった児童の救済について等。

●議案第50・51・52・53号

みなと保健所庁舎改築工事の工事請負契約の承認、電気設備工事の工事請負契約の承認、空気調和設備工事の工事請負契約の承認、給排水衛生ガス設備工事の工事請負契約の承認。

○主な質疑 感染症の疑いのある方が入館する場合に備えた動線の確保、保健所移転に伴う現施設の活用、仮設等を含む一連のプロジエクトとしてスケジュール・総額等を把握することについて等

●議案第54号

浜松町二丁目道路整備工事の工事請負契約の承認。

○主な質疑 近接している一部の道路で舗装整備がされない理由、競争入札において辞退等が増加していることへの対応について等

●議案第55号

「六本木六丁目道路整備工事請負契約」について、歩道舗装面積の増、建設発生土の処分費用の増加等に伴い、契約金額「1億6170万円」を、「1億7319万1500円」に変更するもの。

●議案第56号

「(仮称)こうなん星の公園自転車駐車場整備工事請負契約」について、地中障害物の撤去に係る調査及び工事の追加等に伴い、契約金額6億6969万円を、7億21

●議案第57号

(仮称)芝五丁目多目的室等の用途に供するため、建物を購入するもの。

●議案第58・59・60・61・62号

共通基盤用サーバー52台等購入、共通基盤用ソフトウェア一式を購入、共通基盤用ネットワーク機器としてルーター14台等を購入、税務システム用ソフトウェア一式を購入、介護保険システム用ソフトウェア一式を購入するもの。

●議案第63・64号

三田・高陵中学校改築のため、両学校のちゅう房機器を購入するもの。

●議案第65号

○主な質疑 高陵中学校で電気式ちゅう房機器を選択した理由、今後の電気式ちゅう房機器導入の方向性について等

●議案第66号

気象庁虎ノ門庁舎(仮称)・港区立教育センター整備等事業について、特定事業に係る契約の承認。

土地の購入、港南四丁目公益施設基本計画(素案)、定額給付金給付事業、芝浦協働会館、次期港区男女平等参画行動計画策定の基本的な考え方等の報告を聴取し、質疑等を行った。

保健福祉

○主な質疑 購入予定価格に対する区の見解について、区分所有建物としての管理方法について等

●議案第44・46号

西麻布福祉会館の改築工事に伴い、仮施設へ移転し、同会館の施設の使用料の規定の整備と、西麻布児童館の改築工事に伴い、仮施設へ移転するもの。

●議案第45号

「介護保険法及び老人福祉法の一部を改正する法律」の施行による「介護保険法」の一部改正に伴い、規定を整備。

●議案第46号

○主な質疑 地域包括支援センターの事業内容と利用状況、法律改正に伴う適正な介護サービスの提供するための介護事業者への指導、地域包括支援センターの周知方法について等。

●議案第47号

「介護保険法及び老人福祉法の一部を改正する法律」の施行による「介護保険法」の一部改正に伴い、規定を整備。

●議案第48号

○主な質疑 清算に至った経緯と反省を含めた総括及び今後の事業の見通しを区民に説明すること、区以外に営業権等を譲渡することの検討の有無、機械式駐車場の導入経過と維持管理に要する経費、麻布十番商店街振興組合に対する説明の状況等。

●議案第49号

(仮称)芝地区子ども中高生プラザ等保健福祉複合施設の基本設計(案)、港区立西麻布福祉会館等の改築、(仮称)高輪子ども中高生プラザ基本設計、都外高齢者住宅の実態調査、港区立障害保健福祉センター三者連絡協議会の設置、新型インフルエンザに対する区の対応、(仮称)港区青年保育室(緊急暫定保育施設)等の報告を聴取

し、質疑等を行った。

建設

「長期優良住宅の普及の促進に関する法律」の施行に伴い、街づくり推進事務に係る手数料を新設するもの。

●議案第43号

○主な質疑 長期優良住宅建築等計画の認定制度において、区に直接認定申請する場合と、登録住宅性能評価機関を通じて行う場合の手数料の違い、認定後の維持保全に関する報告義務の有無、区が直接認定審査等を行うための体制整備の必要性について等。

●議案第65号

株式会社みなと都市整備公社に係る特別清算事件について、裁判所の特別清算開始命令に基づき、和解契約を締結。公社は、区に対し、麻布十番公共駐車場営業権等の財産を譲渡することで36億6450万円を弁済するとともに、平成21年11月30日現在の財産を換価した金額から、必要経費を除いた額を弁済し、区は、公社に対して有する債権のうち、33億1018万円を限度とする額を放棄するもの。

●議案第66号

○主な質疑 清算に至った経緯と反省を含めた総括及び今後の事業の見通しを区民に説明すること、区以外に営業権等を譲渡することの検討の有無、機械式駐車場の導入経過と維持管理に要する経費、麻布十番商店街振興組合に対する説明の状況等。

●議案第67・68号

赤坂四丁目葉研坂南地区第一種市街地再開発事業の施行に伴い、特別区道第601号線を廃止し、特別区道第1163号線を認定するもの。

●議案第69・70号

○主な質疑 道路の一部を隣接住民により占拠された状態の解決について、葉研坂南地区の世帯数の推移と再開発の状況について等

港南四丁目地区街区再編整備事業の施行に伴い、特別区道第1070号線を廃止し、特別区道第1164号を認定するもの。

○主な質疑 港南緑水公園への入口ゲート設置、区域変更を行ったことによる廃止路線と認定路線の重複部分の考え方、歩道の拡幅等整備内容の詳細、東京海洋大学のグラウンドを地域に開放するよう要請すること等。

●閉会中の委員会における活動

○主な報告事項

魅力ある有栖川宮記念公園づくり事業、港区景観計画(案)、第3次港区住宅基本計画(案)、子ども遊び場検討委員会の設置、区営住宅の使用継承の見直し、麻布十番公共駐車場等の営業権等第三者評価委員会報告、長期優良住宅建築等計画の認定制度、土地の購入(三田二丁目)等の報告を聴取り、質疑等を行った。

区民文教

●議案第42号

「港区特別区税条例」について、控除対象寄附金の拡大を行うほか、住宅借入金等特別税額控除の適用がある者の所得割額控除を創設し、優良住宅地の造成等のために土地等を譲渡した場合の長期譲渡所得に係る課税の特例の延長を行うとともに規定を整備し、また、「港区特別区税条例の一部を改正する

特別委員会の活動記録

交通・環境等対策

●閉会中の委員会における活動

○主な報告事項

港清掃工場周辺大気環境調査の結果、港区地域交通サービス実施計画、六本木駅・白金高輪駅・田町駅周辺地区バリアフリー基本構想、「ちいばす」の利用状況、平成20年交通事故概要、港区環境基本計

特別委員会の活動記録

交通・環境等対策

●閉会中の委員会における活動

○主な報告事項

果、港区地域交通サービス実施計画、六本木駅・白金高輪駅・田町駅周辺地区バリアフリー基本構想、「ちいばす」の利用状況、平成20年交通事故概要、港区環境基本計

特別委員会の活動記録

交通・環境等対策

●閉会中の委員会における活動

○主な報告事項

果、港区地域交通サービス実施計画、六本木駅・白金高輪駅・田町駅周辺地区バリアフリー基本構想、「ちいばす」の利用状況、平成20年交通事故概要、港区環境基本計

特別委員会の活動記録

交通・環境等対策

●閉会中の委員会における活動

○主な報告事項

果、港区地域交通サービス実施計画、六本木駅・白金高輪駅・田町駅周辺地区バリアフリー基本構想、「ちいばす」の利用状況、平成20年交通事故概要、港区環境基本計

特別委員会の活動記録

交通・環境等対策

●閉会中の委員会における活動

○主な報告事項

果、港区地域交通サービス実施計画、六本木駅・白金高輪駅・田町駅周辺地区バリアフリー基本構想、「ちいばす」の利用状況、平成20年交通事故概要、港区環境基本計

議会運営委員会



議会はどこなただでも 傍聴できます

区議会の会議は、公開されています。本会議、委員会とも傍聴できますので、ぜひお出かけください。

本会議は議会棟6階の傍聴席入口で、委員会は各委員会室入口で傍聴申込書に住所・氏名をご記入の上、傍聴券を取ってお入りください。

傍聴を希望される方は、当日の会議予定を区議会事務局にご確認の上、お出かけください。

◎問い合わせ

区議会事務局議事係
電話(3578)2111
内線2915～2917

本会議(代表・一般質問)の 録画映像配信を新たに始めます。

港区議会では、議会運営委員会及び議会改革検討会で、議会活動をより多くの区民の方へ提供する方法を検討していましたが、本年1月にインターネットによる本会議の録画映像の配信を行うことを決め、議会運営委員会に小委員会を設置し、検討してきました。

平成21年第2回定例会の代表・一般質問の映像から、インターネットによる録画映像配信を行います。

配信の時期として8月中を予定していますが、詳しくは、後日、港区議会HPに掲載いたします。

議会HPへアクセスしてみませんか

区議会HPは区議会の役割や、『請願・陳情』の書き方・提出方法、会議の傍聴手順などを掲載しています。

また、区議会だよりのバックナンバー、会議録(各定例会の本会議、予算・決算特別委員会、4常任委員会、4特別委員会)の閲覧・検索もできます。お子様向けには、ジュニア版も掲載していますので、みなさんそろってクリック!!



***区議会のアドレスは**
<http://www.gikai.city.minato.tokyo.jp/>

みなさんの 声を区政に!

― 請願書の書き方 ―

区議会では、区政に対する意見や要望を請願書として受付けています。

特に定められた様式はありませんが、下記の書き方を参考に、次の必要事項を記入してください。

①日本語で請願の趣旨を簡潔に書いてください。

②請願者の住所、氏名(自署、または、記名押印)を記入してください。なお、請願者が多数のときは、代表者を定め署名簿を添付してください。

③あて先は「港区議会議長」としてください。

④請願には、1名以上の紹介議員が必要です。紹介の受け方

(表紙)

〇〇〇〇〇に関する請願
紹介議員

請願の趣旨

理由

年月日
住所
請願者 氏名
港区議会議長あて

◎問い合わせ

区議会事務局議事係
電話(3578)2111
内線2915～2917

会議録検索 システムの案内

代表・一般質問の全文をご覧になりたい方は、港区議会ホームページをご覧ください。現在、平成21年第1回定例会及び平成21年度予算特別委員会の会議録まで掲載しています。

なお、区議会事務局、区役所3階区政資料室、図書館でも閲覧できます。

常任委員会記録と予算・決算特別委員会以外の特別委員会は平成15年1月から平成21年3月まで掲載しています。また、第2回定例会会議録は9月にホームページに掲載する予定です。

平成20年議案・請願等の議決件数

種類別		会議名	第1回 定例会 (2月)	第2回 定例会 (6月)	第3回 定例会 (9月)	第4回 定例会 (11月)	計
区 長 提 出	条 例 の 制 定 ・ 改 廃		17	16	10	7	50
	予 算 決 算		7		2	1	10
	契 約 の 承 認		1		6	4	11
	建 物 の 購 入		1				1
	土 地 の 購 入						
	物 品 の 購 入				2		2
	負担付寄附・贈与の受領						
	権 利 の 放 棄						
	公の施設の長期かつ独占的利用						
	訴えの提起・和解・損害賠償額の決定		1				1
	特別区道路路線の認定・廃止等		2				2
	人 事 の 同 意 ・ 推 薦		1	4	1		6
	あらたに生じた土地の確認						
出	町の区域の新設・変更						
	区長報告	専決処分の承認		1	2		3
		そ の 他	1	4	1		6
	そ の 他		4	1	14	4	23
	計		35	26	42	16	119
議員提出	条 例 等		2	1	1	1	5
	意見書・要望書・決議案		4	1	7	1	13
	調 査 案 件						
	そ の 他						
そ の 他	計		6	2	8	2	18
	選 挙						
	常任委員会委員の選任			4			4
	運営委員会委員の選任			1	1		2
	特別委員会 の 設 置		1		1		2
	特別委員会委員の選任		1		1		2
	常任委員会委員の所属変更						
	そ の 他						
請 願	計		2	5	3		10
	採 択		2		6	2	10
	採 択 下 げ		2	1	1	1	5
	不 採 下 げ		1				1
合 計	計		5	1	7	3	16
	計		48	34	60	21	163

平成20年委員会の開会状況

月		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
常任委員会	総務	1	4	2	1	1	1	5	0	4	2	2	4	27
	保健福祉	1	5	2	1	1	2	5	0	5	1	2	4	29
	建設	1	4	2	1	1	1	4	0	4	2	2	6	28
	区民文教	1	4	2	1	1	2	5	0	5	2	2	6	31
	小計	4	17	8	4	4	6	19	0	18	7	8	20	115
	交通・環境等対策	0	2	2	0	1	1	2	0	1	2	0	1	12
特別委員会	行財政等対策	0	1	1	0	0	1	3	0	1	3	1	2	13
	まちづくり・子育て等対策	0	2	1	0	0	1	1	0	0	1	1	1	8
	エレベーター事故対策	1	0	1	0	0	0	1	0	1	1	0	1	6
	20年度予算	0	2	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
	19年度決算	0	0	0	0	0	0	0	0	3	5	0	0	8
	小計	1	7	11	0	1	3	7	0	6	12	2	5	55
議会運営委員会		0	4	2	1	0	2	3	1	4	2	3	1	23
合計		5	28	21	5	5	11	29	1	28	21	13	26	193

平成20年定例会の開会状況

会議名	会期	延日数	本会議日数
第1回定例会	2月21日～3月11日	20日	3日
第2回定例会	6月30日～7月9日	10日	4日
第3回定例会	9月18日～10月10日	23日	4日
第4回定例会	11月27日～12月5日	9日	3日
計		62日	14日

平成20年中における請願の委員会別審査結果

処理区分	採択	不採択	取下	継続審査中	審議未了	計
委員会名						
総務常任委員会						0
保健福祉常任委員会	3	1		2		6
建設常任委員会	2			4		6
区民文教常任委員会	5	4		3		12
まちづくり・子育て等対策特別委員会			1			1
計	10	5	1	9	0	25

「継続審査中」は、平成21年に持ち越された案件です。「審議未了」は、議員の任期満了に伴い、審査できなかった件数となります。

議案等の審議結果

各会派の態度 ○…賛成 ×…反対

平成21年 第1回臨時会 案件名		自民党 議員団	公明党 議員団	フォーラム 民主	共産党 議員団	みらい	議決結果
議案 第39号	港区職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	原案可決
議案 第40号	港区幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	原案可決
議案 第41号	港区長等の給料等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
発案21 第5号	港区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
平成21年 第2回定例会 案件名		自民党 議員団	公明党 議員団	フォーラム 民主	共産党 議員団	みらい	議決結果
区長報告 第2号	専決処分について (損害賠償額の決定)	○	○	○	○	○	承認
区長報告 第3号	平成20年度港区一般会計予算繰越明許費繰越計算書	○	○	○	○	○	承認
議案 第42号	港区特別区税条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第43号	港区街づくり推進事務手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第44号	港区立福祉会館条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第45号	港区立地域包括支援センター条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第46号	港区立児童館条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第47号	港区廃棄物の処理及び再利用に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第48号	港区国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第49号	平成21年度港区一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第50号	工事請負契約の承認について (港区みなと保健所庁舎改築工事)	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第51号	工事請負契約の承認について (港区みなと保健所庁舎改築に伴う電気設備工事)	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第52号	工事請負契約の承認について (港区みなと保健所庁舎改築に伴う空気調和設備工事)	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第53号	工事請負契約の承認について (港区みなと保健所庁舎改築に伴う給排水衛生ガス設備工事)	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第54号	工事請負契約の承認について (浜松町二丁目道路整備工事)	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第55号	工事請負契約の変更について (六本木六丁目道路整備工事)	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第56号	工事請負契約の変更について (((仮称)こうなん星の公園自転車駐車場整備工事)	○	○	○	○	○	原案可決

平成21年 第2回定例会 案件名		自民党 議員団	公明党 議員団	フォーラム 民主	共産党 議員団	みらい	議決結果
議案 第57号	建物の購入について (((仮称)芝五丁目多目的室等)	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第58号	物品の購入について (次期行政情報システム共通基盤用サーバー等)	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第59号	物品の購入について (次期行政情報システム共通基盤用ソフトウェア)	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第60号	物品の購入について (次期行政情報システム共通基盤用ネットワーク機器)	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第61号	物品の購入について (次期行政情報システム税務システム用ソフトウェア)	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第62号	物品の購入について (次期行政情報システム介護保険システム用ソフトウェア)	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第63号	物品の購入について (三田中学校ちゅう房機器)	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第64号	物品の購入について (高陵中学校ちゅう房機器)	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第65号	権利の放棄及び和解について	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第66号	特定事業に係る契約の承認について (気象庁虎ノ門庁舎((仮称)・港区立教育センター整備等事業)	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第67号	特別区道路線の廃止について (赤坂四丁目)	○	○	○	×	○	原案可決
議案 第68号	特別区道路線の認定について (赤坂四丁目)	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第69号	特別区道路線の廃止について (港南四丁目、港南一丁目)	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第70号	特別区道路線の認定について (港南四丁目、港南一丁目)	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第71号	平成21年度港区一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	原案可決
請願19 第20号	「資源循環型社会をめざす清掃事業について」の請願	×	×	×	○	○	不採択
請願19 第22号	「教育水準を高める為の国の支援策」を求める請願	○	○	○	×	○×	採択
発案21 第6号	世界から核兵器を廃絶するための決議	○	○	○	○	○	原案可決
発案21 第7号	介護施設の整備促進についての意見書	○	○	○	○	○	原案可決
発案21 第8号	東京都後期高齢者医療広域連合議会議員選挙候補者の推薦について (鈴木 たけし氏)	○	○	○	×	○	原案可決
発案21 第9号	東京都後期高齢者医療広域連合議会議員選挙候補者の推薦について (熊田 ちづ子氏)	×	×	×	○	○	否決

副議長 達下 マサ子
水野 むねひろ・熊田 ちづ子
近藤 まさ子・山本 閉留巳
小 齊 太 郎

区議会だより編集委員

▼第3回定例会は9月中旬に開会する予定です。
▼今号から区議会だより編集委員の部がかわりました。今後とも、区民に親しめる、わかりやすい編集に努めてまいります。

あとがき

区議会事務局調査係
電話(3578)2920

【連絡先】

◆「点字区議会だより」「声の区議会だより」も発行していますので、ご利用ください。

◆「区議会だより」は、新聞(朝日・毎日・読売・日本経済・産経・東京に折り込んでいます。また郵便局(赤坂・ツ木通・麻布・芝・芝公園・新橋・高輪・公衆浴場・東京メトロ7駅(表参道・乃木坂・赤坂・広尾・神谷町・白金台・六本木一丁目)などに置いてあります。

◆新聞を購読していない人のために、区の主な施設の窓口にもおいてあります。

◆戸別配付も行っていますので、ご希望の方はご連絡下さい。

◆「点字区議会だより」「声の区議会だより」も発行していますので、ご利用ください。

◆この「区議会だより」は、新聞(朝日・毎日・読売・日本経済・産経・東京に折り込んでいます。また郵便局(赤坂・ツ木通・麻布・芝・芝公園・新橋・高輪・公衆浴場・東京メトロ7駅(表参道・乃木坂・赤坂・広尾・神谷町・白金台・六本木一丁目)などに置いてあります。

「一時保育のおひさま」

区議会では、保護者の方が会議を傍聴している間、就学前のお子さんをお預かりします。

傍聴しようとする会議の開会3日前(土日、祝祭日を除きます)までに区議会事務局へ電話等でお申し込みください。なお、会議の開会予定については区議会ホームページ、ポスター等で案内いたします。

【申し込み・問い合わせ先】
区議会事務局調査係
電話(3578)2921